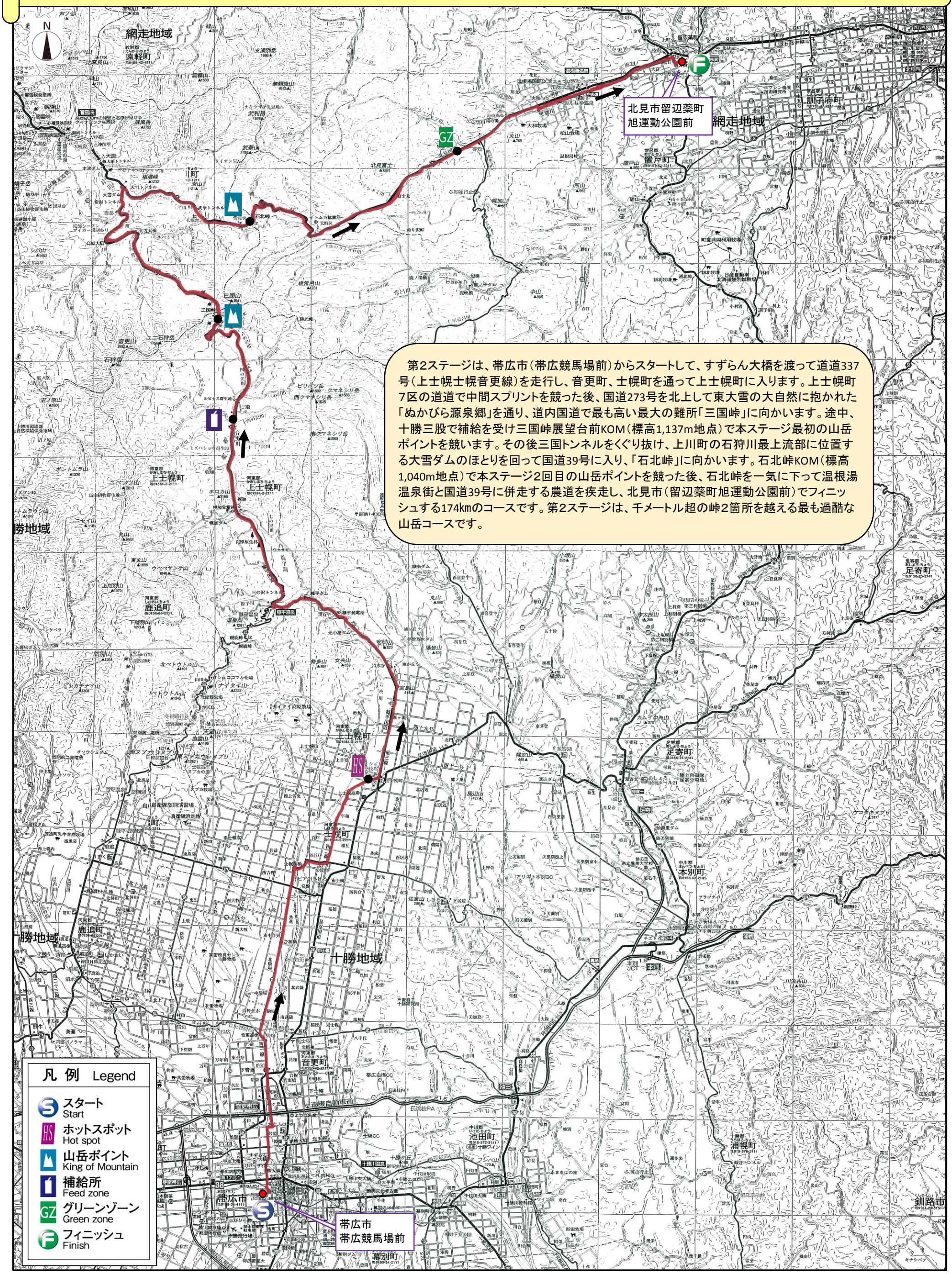
ツール・ド・北海道2018 第2ステージ コース図

9月8日(土) 帯広市（帯広競馬場前）～上士幌町～北見市（留辺蘂町旭運動公園前）【174km】



第2ステージは、帯広市（帯広競馬場前）からスタートして、すずらん大橋を渡って道道337号（上士幌士幌音更線）を走行し、音更町、士幌町を通って上士幌町に入ります。上士幌町7区の道道で中間スプリントを競った後、国道273号を北上して東大雪の大自然に抱かれた「ぬかびら源泉郷」を通り、道内国道で最も高い最大の難所「三国峠」に向かいます。途中、十勝三股で補給を受け三国峠展望台前KOM（標高1,137m地点）で本ステージ最初の山岳ポイントを競います。その後三国トンネルをくぐり抜け、上川町の石狩川最上流部に位置する大雪ダムのほとりを回って国道39号に入り、「石北峠」に向かいます。石北峠KOM（標高1,040m地点）で本ステージ2回目の山岳ポイントを競った後、石北峠を一気に下って温根湯温泉街と国道39号に併走する農道を疾走し、北見市（留辺蘂町旭運動公園前）でフィニッシュする174kmのコースです。第2ステージは、千メートル超の峠2箇所を越える最も過酷な山岳コースです。